

昭和三十九年（一九六四年）
東京オリンピック



が



バレーボール

東洋の魔女



※開催された年に
労働省が全国約四千社の
企業を選んで実施した
「民間企業定年制調査」
によると

※現在は
厚生労働省

図1 定年制の実施率

企業規模	実施率
5,000人以上	99.3%
1,000～4,999人	97.7%
300～999人	90.0%
100～299人	71.3%
30～99人	40.8%

労働省「民間企業定年制調査」（昭和39年）

※図2
またこの時の
調査では定年制を
『55歳』と
定める企業が
多くなっていました

※図1
この頃には広く
定年制が普及している
ことが分かります

図2 一律定年制の定年年齢

	50～54歳	55歳	56歳	57～59歳	60歳	61歳	計
5,000人以上	—	75.2	11.4	10.5	2.9	—	
1,000～4,999人	—	80.0	7.9	6.8	5.4	—	100.0
300～999人	0.2	77.9	6.6	4.4	10.3	0.6	100.0
100～299人	0.8	72.4	3.2	4.0	18.3	1.1	100.0
30～99人	—	75.1	1.2	3.6	18.9	1.2	100.0

単位 (%)

労働省「民間企業定年制調査」（昭和39年）

逆に小規模企業は
定年制がない、
というところも
多いみたいよ



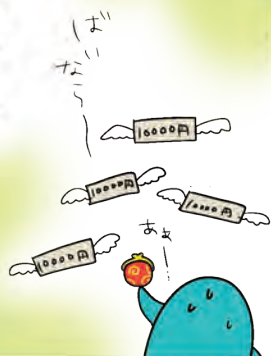
大規模企業ほど
普及しているって…



平均寿命が伸びる
ということはすなわち、
老後の期間が長く
なったということです



その分多くの
お金が
かかります



またかつては義務教育
終了とともに社会に出て
働いていた子供たちは
高学歴化が進み

高等教育機関への
進学をするものが
多くなりました



お金がないわ



やっと末の子が
高校に入った
と思つたら...

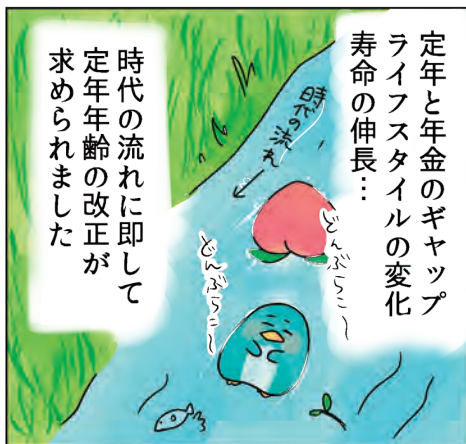
真ん中の子は
大学に行きたい
つて言うし...

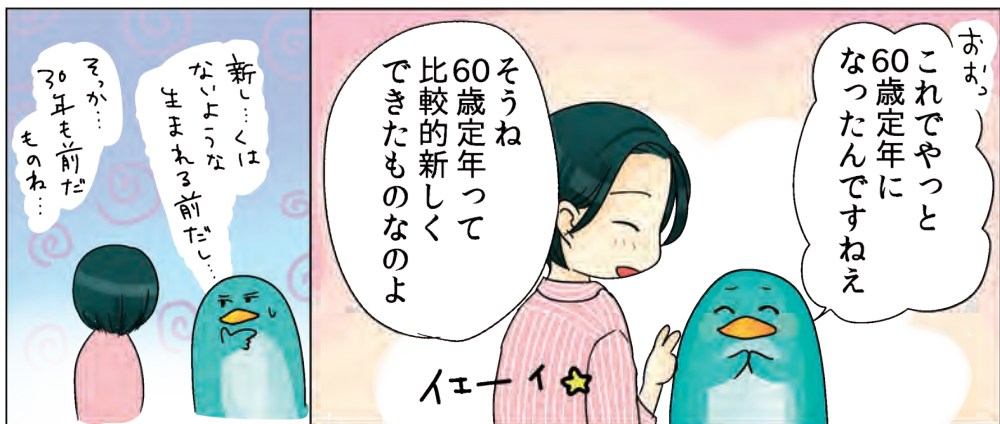
父ちゃんか
定年したら
どうしようかねえ
貯金を取り崩して...

ゆつくり老後を
楽しむなんて
ことはできそうも
ないねえ

子供が20歳を
過ぎるまで
教育費の負担から
解放されない
家庭も増えました







※「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」は令和3年4月1日に施行されました。
詳しくはP.75をご覧ください。

